

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣桜高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和4年11月14日(月) 13:30~15:30
- 3 開催場所 大垣桜高等学校 1号館1階 115教室
- 4 参加者

| | | |
|-------|--------|----------------------------------|
| 会 長 | 古田 義広 | 大垣市墨俣地域事務所 所長 |
| 副 会 長 | 堀 あゆ美 | 岐阜県社会福祉協議会 生活支援部 主査 |
| 委 員 | 高木 久 | 墨俣一夜城(歴史資料館) 館長 |
| | 浦野 真由美 | 育友会長 |
| | 西川 守 | もえぎの里 柳津老人デイサービスセンター 施設長 (欠席) |
| | 馬淵 琴美 | 墨俣児童館 館長 (欠席) |
| 学 校 側 | 安田 ゆかり | 校長 |
| | 柴田 幸美 | 教頭 |
| | 安江 博 | 教頭 |
| | 郷 絵美 | 教務主任 |
| | 須藤 亜由子 | 生徒指導主事 |
| | 西村 佐英子 | 進路指導主事 |
| | 高橋 路子 | 家庭部長 |

5 会議の概要(協議事項等)

(1) 授業参観

(2) 令和4年度の取組について

- ・スクール・ポリシー
- ・学校経営計画
- ・教務部
- ・生徒指導部
- ・進路指導部
- ・家庭部
- ・生徒の活躍について

(3) 本校に対する委員からの提言

意見

- 意見1 専門学科ならではの特徴的な授業であった。
不登校、転学の生徒が多くなったのは、コロナの影響により、体験入学や学科の特徴を知る機会が減っているからではないか。今後は感染対策等を十分に整えたうえで、体験をしてもらったり、PRを充実させたりすることが大切である。
- 意見2 学校運営協議会の委員として学校と関わりをもって3年になる。2年前の授業は個人の取組が多かったが、今回の授業参観は少人数グループでの活動や隣同士で話し合ったり、活動したりする場面が見られた。ウィズコロナを意識し授業の工夫がされていた。以前は、授業の中での会話でさえも、話をしてはならないという雰囲気であったが、生徒の顔も明るく、よい雰囲気の授業であった。
- 意見3 生徒アンケートによると、「学校は家庭・福祉の専門的な学習を通して「コミュニケーション能力」や「思考力・判断力・表現力」の育成に努めている」という項目が昨年度より10ポイント近く増加している。これは、先生方が授業を工夫し、授業の仕方が変化していることを示している。成果が出ているのだと思う。
- 意見4 授業参観のなかで、生徒がパワーポイントで資料を作り、発表している姿があった。このように資料を作成し、自分の思いを伝えることは社会人になると必要になってくることであり、とても役立つことであると思う。
- 質問1：選挙権年齢、成年年齢が18歳に引き下げられたが、それらに関することは授業で取り扱っているか？
⇒：社会科で主権者教育を、家庭科では消費者教育において、成年としてすべきこと、問題点など扱っている。
- 質問2：学校行事は通常に戻ってきているようであるが、今の3年生はある程度、学校行事を経験することができたか？
⇒：修学旅行、文化祭、芸術鑑賞会、体育大会（科別レクリエーション）、卒業研究作品発表会など、方法は変化しているが、経験させることができている。
- 意見5 生徒の楽しく授業を行っている様子うかがわれた。とても良い学校であることがよくわかる。
- 意見6 中学校に向いて高校の説明をする機会があると思うが、授業風景を動画に収め、中学生やその保護者に見せるとよい。また、教員だけではなく生徒も一緒に行き、生徒が説明することで、中学生はより興味がわくと思う。
- 意見7 ケーブルTVや新聞、SNSを上手に利用し、効果的にPRするとよい。
- 意見8 大垣桜高校にしかない授業をみせてもらった。衣食住・保育・福祉など、大人になってから役立つ、活用できる学びである。

6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会において、授業参観及びこれまでの取組について委員の意見を聞くことができた。第3回の学校運営協議会において、日々の取組の成果や生徒たちの活躍を参観したうえで検討事項等について協議したいと考えている。